

鳥羽志摩記者クラブ 各位

令和4年10月12日（水曜日）

【照会先】

鳥羽市 総務課 防災危機管理室

担当： 岡田、中村

TEL 0599-25-1118

令和4年度鳥羽市防災訓練について

1. シェイクアウト訓練および一斉津波避難訓練

概要：南海トラフ地震発生後の津波・土砂災害等から命を守るため、津波避難訓練等を実施して、市民・職員を含む市全体の防災・減災能力の向上を図る。

日時：10月29日（土）午前9時～9時30分頃（予備日：11月5日（土））

場所：市内全域（市指定の避難場所や町内会ごとに決めた避難場所へ避難）

シェイクアウト訓練（全市民参加）		
時間	訓練内容	訓練参加者の行動
9時00分～ （約1分間）	シェイクアウト訓練 南海トラフ巨大地震が発生 市内全域震度6強以上 ○「緊急地震速報」の訓練放送	「（警報音）緊急地震速報です。強い揺れに警戒してください。（くりかえし）」を放送後、市民が自宅などその場で安全確保行動を取る。
一斉津波避難訓練（29町内会・自治会が参加）		
時間	訓練内容	訓練参加者の行動
9時01分頃～	一斉津波避難訓練 ○「大津波警報」と「避難指示」 の訓練放送	海や川から離れ、最寄りの市指定避難場所、まちで決めた避難場所へ徒歩で避難。 ※各町内会・自治会が各避難場所で避難者の人数把握
9時20分頃～	○「大津波警報」解除の訓練放送 ○「訓練終了」の放送	避難者の人数集計後、各町内会・自治会が市に報告

※1 一斉津波避難訓練に参加については、各町内会・自治会で判断（29町内会・自治会が参加）

※2 一部の町内会・自治会では、一斉津波避難訓練後に地区独自の訓練を実施（別紙参照）

2. 「災害伝承 10 年プロジェクト」語り部による講演会

概要：東日本大震災で活動された方を語り部として派遣する「災害伝承 10 年プロジェクト」（消防庁実施事業）を活用し、オンライン形式の防災講演会を開催することで、市内における災害対応力の強化や地域住民の防災意識の向上を図る。

日時：10月29日（土）午後1時30分～3時（午後1時受付開始）

場所：鳥羽市民体育館サブアリーナ
（オンライン形式の防災講演会で、市公式 YouTube でも配信）

内容：～東日本大震災の経験から学ぶ～
大規模災害の体験談・教訓と避難所運営の実態について

講師：伊藤 正治 氏 岩手県大槌町在住

講師経歴（略） 東日本大震災当時、大槌町教育長・災害対策本部副本部長として、被害状況の実態を把握し、被災者の救助や搜索活動、避難所運営などに係る避難所代表者会議の開催、そのほかにもボランティアについても各関係機関と連絡・調整するなど、災害対応にあたった。

申込：10月21日（金）までに総務課防災危機管理室宛てに申し込み

※申込書は市ホームページからダウンロードが可能で、メールまたは FAX で申し込み

※申込フォームからの申し込みも可能

総務課防災危機管理室（申込先）：bosai@city.toba.lg.jp FAX：0599-25-1138



申込フォーム



市ホームページ



YouTube 配信

**令和4年度鳥羽市防災訓練
一斉津波避難訓練 参加町内会・自治会 一覧表**

一斉津波避難訓練 参加（29町内会・自治会）			
NO	町内会・自治会名	一斉津波避難訓練後、 地区独自訓練の実施	地区独自訓練の内容
1	岩崎 町内会	○	鳥羽市役所西庁舎避難所運営
2	本町 町内会	○	鳥羽市役所西庁舎避難所運営
3	大里 町内会	○	鳥羽市役所西庁舎避難所運営
4	錦町 町内会	○	鳥羽市役所西庁舎避難所運営
5	横町 町内会	○	鳥羽市役所西庁舎避難所運営
6	藤之郷 町内会	○	鳥羽市役所西庁舎避難所運営
7	奥谷 町内会	×	
8	堅神 町内会	×	
9	屋内 町内会	×	
10	小浜 町内会	×	
11	高丘 町内会	×	
12	大明東町 町内会	×	
13	大明西町 町内会	×	
14	若杉 町内会	○	消火ホース取扱い訓練
15	今浦 町内会	×	
16	本浦 町内会	×	
17	国崎 町内会	○	消火栓放水訓練
18	相差 町内会	○	AED取り扱い訓練
19	畔蛸 自治会	×	
20	千賀 町内会	×	
21	堅子 町内会	×	
22	桃取 町内会	×	
23	答志 町内会	×	
24	答志和具 町内会	×	
25	神島 町内会	×	
26	さくらが丘 自治会	×	
27	安久志 自治会	×	
28	みどりが丘 町内会	×	
29	鳥羽美台 町内会	○	テント設営、簡易トイレ組立訓練

～東日本大震災 の経験から学ぶ～ 大規模災害の体験 談・教訓と避難所運 営の実態について

平成23年3月11日、東日本大震災の際に災害対策の業務にあたられた伊藤正治氏と中継を結びオンライン形式の防災講演会を実施します。

日時

令和4年**10月29日** (土)

13:30～15:00 (13:00受付開始)

場所

鳥羽市民体育館サブアリーナ

(鳥羽市大明東町4番8号)

詳細

- ・事前申込制で、**申込〆切は10月21日(金)**です
- ・申込方法は、申込フォームまたは申込用紙(市HP)をメール・FAXにて申し込んでください
- ・受講料は無料で、どなたでもご参加いただけます
- ・Web会議システムを使用したオンライン講演会です
- ・来場される方はマスク着用のうえお越しください
- ・講演会の様子はYouTube配信でもご覧いただけます



申込フォーム



市ホームページ



YouTube配信



伊藤 正治 氏

講師プロフィール

1948年岩手県大槌町生まれ。大学卒業後小学校の教員となり、大槌で校長を務めたのち、2008年4月同町教育長に就任する。

2011年地震発生直後、役場庁舎に設置された災害対策本部に参集し、庁舎内で津波にのまれ、九死に一生を得た。翌日、庁舎屋上で難を逃れた職員とともに救出され、災害対策の業務の遂行にあたる。当時は、教育長・災害対策副本部長として、被害状況の実態把握をもとに、被災者の救助・搜索活動、避難所の運営等について、避難所代表者会議の定期開催とボランティアをはじめ、各関係機関との連絡・調整にあたった。

災害の体験を語ることが次の災害への備えを促し、災害に強い社会を構築すると考える。個々の記憶を地域(社会)の記憶とし、地域の防災文化・伝統として繋いでいくことが大切と考える。